＜令和８年度　八潮市立松之木小学校 スクールプラン＞

みんなの希望のためにある学校

～どの子にも居場所のある学校に～

○国：『学習指導要領』

○県：『第４期埼玉県教育振興基本計画』（Ｒ６年度～Ｒ１０年度）

○市：『学校教育エイトプラン』
～学力・体力の向上と豊かな心の育成～
○市：小中一貫教育推進計画
『はばたきプラン』
～未来につなぐ豊かな学び～

＜学校教育目標＞
かしこく　なかよく　たくましく

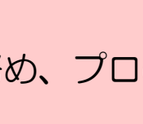
目指す学校像

◇明るく規律のある学校

◇学ぶ喜びがあふれる学校

◇安全できれいな学校

◇地域と共にある学校



目指す児童像

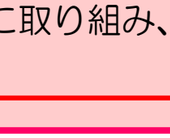
自ら学習する子（かしこく）
仲よく助け合える子（なかよく）
体をきたえる子（たくましく）

目指す教師像

○健康で明るく、人間性豊かな教師

○教育に対する使命感と情熱を持つ教師

○幅広い教養と専門的な知識・技能を備えた教師



◇学校経営方針◇

～保護者・地域の信託に応え、安心・安全で信頼される学校づくりに努める

（１）創意（総意）と活力に満ちた学校づくり

①継承と改革
- 本校の伝統・校風を継承しつつ、新しい視点を持ち続け、魅力あふれる、創意あふれる教育活動を展開する。
- 小中一貫教育の取組と学習指導要領に則り、「八潮スタンダード」に基づく計画的・継続的で着実な授業実践に努める。

②「よりよく生きる力」の育成　～自分の学校を自分でつくる～
- 「聴く」指導の徹底【学習規律】・基礎・基本の徹底【確かな学力】
- 教材研究に裏打ちされた「ゴール」と「課題」が明確な授業

③使命感と情熱〔矜持を持つ教師〕※自分の能力を信じて抱く誇り
- 公教育の使命を深く自覚し、教育公務員としての職責を果たす。
- 信頼を基礎とし、組織一丸【チーム松之木】となって教育目標の具現化に努める。
- 絶えず研究と修養に努め、プロの教師として機を捉えた指導をする。

（２）信頼と期待に応える学校づくり

①開かれた学校・開かれた教育課程　～地域の中の学校～
- 学校からの情報発信に努め、保護者・地域に学校への理解と協力を得る。
- 地域や外部からの評価を真摯に受け止め、教育活動の改善と実践に努める。
- 地域の「人財」と連携し、生きた体験活動や教材を取り入れる。

②安心・安全な学校・教育環境づくり　～学ぶ空気をつくる～
- 命を預かっている【危機意識】と命を守る【危機管理意識】の両面から早期発見や未然防止に努める。～自分の命は自分で守る～【安全教育】
- 安心・安全で清潔感と潤いのある「きれいな学校」をつくる。
- 教育環境を醸成し、知的好奇心に応える多様な「学びの場」をつくる。

③家庭・地域との連携　～コミュニティスクールの視点づくり～
- 学校・家庭・地域の総力で地域の核となる学校を自分たちでつくる。
- 互いを尊重し合う関わりの積み重ねから、信頼関係を育む。
- 県学調や全学調等、検証結果を踏まえ、授業改善や家庭学習に取り組み、学力向上を目に見える形で示す。